

## 平成26年度埼玉県・オハイオ州機械工学系奨学生レポート 4月

### 「HONDA 工場見学」

#### HONDA 工場見学

4月初旬、あるご縁で、オハイオ州ラッセルポイントにある HONDA の工場を見学させていただきました。見学させていただいたのは、主にオートマチックトランスミッションを製造している工場でした。今回の見学では見せていただけなかったのですが、同工場内には研究開発の部署があり、新型車の性能試験やテスト走行なども行っているとのことでした。全体で1500人ほどいる工場の従業員の大半が現地のアメリカ人で、見学の際もアメリカ人が案内してくれました。見学では、工場内部の生産ラインや製品の品質検査ライン等を主に見せていただくとともに、できあがった製品の動作原理なども詳しく教えていただきました。

見学を通して驚かされたことの一つは、工場の大きさに対して働いている人が少ないということです。工場内の大半の工程はオートメーション化されており、組立ラインを除く製造ラインで作業員を見ることは見学中ほとんど無く、本当に作業中なのかと疑うほどでした。また、製品やパーツの工場内の移動も同様にオートメーション化されていて、大変驚きました。

また、従業員に占める日本人の比率の低さにも驚かされました。案内してくれた方によると、日本人従業員は数%に過ぎず、仕事の内容も現地アメリカ人と大差がないと言っていました。先日、アメリカ HONDA で初のアメリカ人工場長が誕生したことが示すように、今後はアメリカ人主体の方向にシフトして行くとのことでした。日本の企業であるにも関わらず現地採用者が主体になり日本を離れ独立するというのに驚き、非常に興味深く思いました。